

## 犯罪被害者支援活動

犯罪や事故に遭うと身体や財産への直接的な被害だけでなく、その後も経済的、精神的な問題に直面し、被害者だけでなく家族や友人など周囲の人たちもさまざまな問題に苦しめられます。三重県警察では、そのような犯罪被害等で悩んでいる方の相談や支援などの活動を行っています。



## 犯罪被害者週間

活動期間 11/25(金) >>> 12/1(木)



## 犯罪被害を考える 集い

開催日時 11/26(土) 13:30 ~ 16:00  
入場無料

開催場所 サンヒルズ安濃ハーモニーホール  
津市安濃町東観音寺 418  
TEL 059-268-5811

申込期限 11/18(金) 事前申込制 先着150名

講演内容	講演 第1部 「あなたが突然、犯罪被害者になったら…」 講師 寺輪 悟 氏 (朝日町女子中学生殺害事件被害者のご遺族)
	トーク&ライブ 第2部 犯罪被害者支援トーク&ライブ 出演 あつ (三重県出身シンガーソングライター)

同時開催  
被害者支援グループによるミニブースの設置

申込先 (公財) みえ犯罪被害者総合支援センター  
TEL 059-213-8211

相談電話 全国統一の警察相談専用電話  
「# 9110」  
各都道府県警察の性犯罪被害相談電話  
「# 8103」

問い合わせ 四日市西警察署  
TEL / FAX 059-394-0110

## 10月9日 音楽を通じて男女共同参画を啓発 男女共同参画啓発コンサート



男女がともに活躍できる社会の実現を願って行われたコンサートの様子

三重ユナイテッドウィンドオーケストラによる男女共同参画啓発コンサートを町民センターで開催しました。今回は「吹奏楽のための叙事詩ジャンヌ・ダルク」や「昭和アイドルコレクション」など女性の活躍が想起できる曲を中心に公演をいただき、吹奏楽という音楽に合わせて男女共同参画に関する啓発を行いました。満席となった会場には吹奏楽の音色が響きわたり、聴衆はその響きに聴き入っていました。



## 10月12日 地域の皆さんの健康を願って 明治安田生命保険が寄附



目録を贈呈した城尾支社長(写真右)と町長

明治安田生命保険相互会社から「私の地元応援募金」が寄贈され、役場本庁で贈呈式を開催しました。「私の地元応援募金」は新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえて全国4万人の同社の従業員が募金先を自身の地元など個々に指定できる制度です。今回寄附いただいた436,000円は、町の健康増進事業などに活用する予定です。

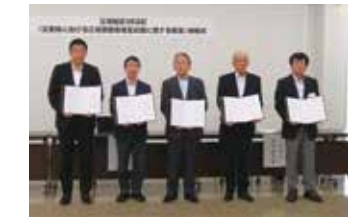
## 9月25日 ママ翻訳家が親子で取り組む英語教育を伝授 英語講演会を開催



▲講演を行う鹿田さん

翻訳家・作家の鹿田 昌美さんをお招きし、「親子で英語が好きになる！子育て世代の英語のコツ」と題しての講演会を町民センターで開催しました。子育てに関する数々の著書を執筆している鹿田さんが、子どもに英語を教えるポイントやきっかけ作りについて講演を行い、女性や子ども、頑張る家族にエールを送って講演を締めくくりました。

## 9月26日 三泗地区の市町と三重県が協定締結 広域避難の相互応援協定



▲県四日市庁舎で行われた締結式

広域避難の実施に向けた相互応援協定を菟野町、朝日町、川越町、四日市市と三重県が締結しました。これは、災害が想定される時点から各市町が住民の避難受け入れや食料物資の提供などで協力するためのものです。

4人の選挙管理委員を選挙

## 選挙管理委員を紹介

清水 健さん 菟野第三区	福井 恵子さん 潤田	南川 祐作さん 永井	大橋 喜公さん 田光

選挙管理委員会の新しい委員として4人が選ばれました。任期は令和4年11月29日から4年間です。なお、令和5年は下記の選挙が予定されています。

令和5年の選挙予定	
2月	菟野町長選挙
2月	菟野町議会議員補欠選挙
4月	三重県議会議員選挙

## 10月1日 1年に2回 春と秋に開催 秋のウォーキング大会



▲彼岸花を眺めながら快晴の中、歩く参加者たち

世代を問わずたくさんの方にウォーキングを楽しんでもらおうと秋のウォーキング大会を開催しました。約100人の参加者は自身の体力に合わせてロング10㎞、ショート5㎞のどちらかを選択し、役場本庁からスタートしました。三滝川河川敷から菟野インターチェンジ付近、音羽区などのコースを巡り、自らのペースでゴールの役場本庁へと戻ってきていました。

## 10月1日 戦没者を追悼し恒久平和を誓う 戦没者追悼式典を開催



▲規模を縮小して開催した式典の様子

第43回戦没者を追悼し平和を祈念する式典が町民センターで開催され、戦没者の冥福を祈りました。感染症の影響を考慮し、昨年度に引き続き参加者を減らしての開催となりましたが、式典では町長と遺族会代表の式辞の後、瀧谷 凧さん(菟野中3年)が非核平和宣言を読み上げ、平和への想いを伝えました。また、3年ぶりに中学生広島訪問団として広島を訪問した清水 柊花さん(菟野中3年)と鈴木奏音さん(八風中3年)が代表して、実際に現地を訪れてみて感じたことを発表しました。